

製品名: CCT2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02930**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.39mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 57 kDa; Observed MW: 57 kDa

抗原情報

遺伝子名	CCT2
別名	CCT2; 99D8.1; CCTB; T-complex protein 1 subunit beta; TCP-1-beta; CCT-beta
遺伝子 ID	10576
SwissProt ID	P78371
免疫原	ヒト CCT2 の合成ペプチド

背景

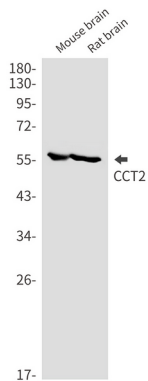
分子シャペロン。ATP加水分解によるタンパク質のフォールディングを補助する。BBS/CCT複合体の一部として、繊毛形成に関与

し、繊毛への小胞輸送を制御する複合体である BBSome の組み立てに関与する可能性がある。in vitro 試験では、アクチンとチューブリンのフォールディングに関与することが知られている。

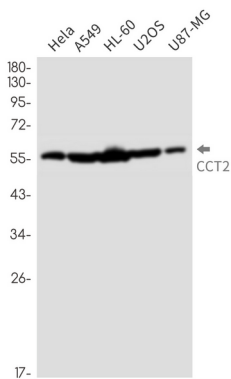
研究分野

シグナル伝達

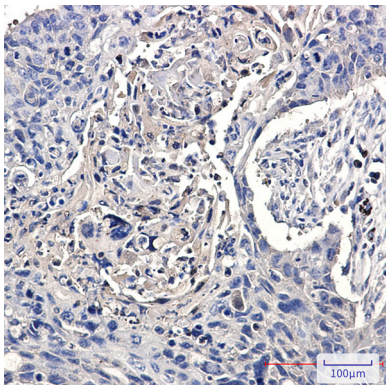
画像データ



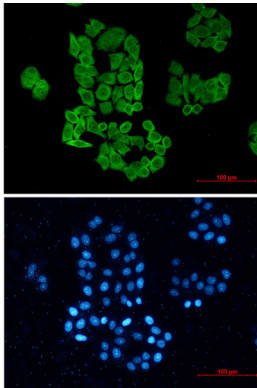
CCT2 抗体を使用したマウス脳、ラット脳溶解物中の CCT2 のウェスタン ブロット分析。



CCT2 抗体を使用した HeLa、A549、HL-60、U2OS、U87-MG 溶解物中の CCT2 のウェスタン ブロット分析。



CCT2 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。



CCT2 抗体と DAPI (青) を使用した hela 内の CCT2 (緑) の免疫細胞化学分析。